

2026（令和8）年2月4日

乾燥弱毒生水痘ワクチンの  
副反応疑い報告状況について

○乾燥弱毒生水痘ワクチン

商 品 名 : 乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」  
製 造 販 売 業 者 : 一般財団法人 阪大微生物病研究会  
販 売 開 始 : 昭和62年3月  
効 能 ・ 効 果 : 水痘及び50歳以上の者に対する帯状疱疹の予防

副反応疑い報告数

（令和7年7月1日から令和7年9月30日報告分まで：報告日での集計）

令和7年7月1日から令和7年9月30日までの医療機関への納入数量を接種可能のべ人数とし、副反応疑い報告頻度を計算したものは以下のとおり。

※報告日での集計のため、以下の件数には接種日や発生日が対象期間以前の症例も含まれている。

（単位：例）

	接種可能のべ人数※ <sup>1</sup> (回数)	製造販売業者からの報告		医療機関からの報告	
		報告数 ( ) : 接種日が左記期間内の症例	報告数 ( ) : 接種日が左記期間内の症例		
		報告頻度	報告頻度		うち重篤
令和7年7月1日 ～令和7年9月30日	507,613	5 (1)	9 (8)	5 (4)	
		0.0010% (0.0002%)	0.0018% (0.0016%)	0.0010% (0.0008%)	
(参考) 令和7年7月1日～ 令和7年9月30日	小児※ <sup>2</sup>	281,090	2	3	2
	成人※ <sup>3</sup>	226,523	3	6	3
(参考) 平成25年4月1日～ 令和7年9月30日	24,809,604		165 (0.0007%)	384 (0.0015%)	238 (0.0010%)
	小児※ <sup>2</sup>	615,903	5	9	6
(参考) 令和7年4月1日～ 令和7年9月30日	成人※ <sup>3</sup>	553,509	4	9	4

※1 1人あたり0.5mL接種されたと仮定した。

※2 主に小児の診療を行っている医療機関への納入数量を基に算出した推計値である。

※3 ※2を除く、その他の医療機関への納入数量を基に算出した推計値である。

令和7年7月1日から令和7年9月30日報告分の重篤例の転帰

（単位：例）

	製造販売業者からの報告						医療機関からの報告					
	回復/ 軽快	未回復	後遺症	死亡	不明	計	回復/ 軽快	未回復	後遺症	死亡	不明	計
重篤例数	1	0	0	0	4	5	4	1	0	0	0	5

（注意点）

※ 副反応疑い報告については、医薬品との因果関係が不明なものを含め、製造販売業者又は医療機関から報告されたものであり、個別に医薬品との関連性を評価したものではない。

※ 「重篤」とは、死亡、障害、それらに繋がるおそれのあるもの、入院相当以上のものが報告対象とされているが、必ずしも重篤でないものも「重篤」として報告されるケースがある。

※ 非重篤症例には、重篤度が不明の症例も含まれている。

※ 製造販売業者からの報告は、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律第68条の10に基づき「重篤」と判断された症例について報告されたものである。なお、製造販売業者からの報告には、医療機関から報告された症例と重複している症例が含まれている可能性があり、重複症例は、医療機関報告として計上している。また、その後の調査等によって、報告対象でないことが確認され、報告が取り下げられた症例が含まれる可能性がある。

※ 製造販売業者からの報告には、複数の製造販売業者から重複して報告されている症例が含まれている可能性がある。

## 乾燥弱毒生水痘ワクチンの副反応疑い報告状況

平成25年4月1日から令和7年9月30日までの報告数及び症状種類別報告件数は以下のとおり。医療機関からの報告については、報告医が「重篤」としたものを集計した。

	医療機関からの報告	製造販売業者から の報告	平成25年4月～令和7年6月ま での企業報告と医療機関重篤 症例の総計数	医療機関からの報 告	製造販売業者から の報告	令和7年7月～令和7年9月まで の企業報告と医療機関重篤症 例の総計数
報告数	233	160	393	5	5	10
症状別総件数	391	232	623	6	6	12
症状名の種類						
胃腸障害						
クローン病			2	2		
炎症性腸疾患			1	1		
下痢	1	1	2			
機械的イレウス	1			1		
気腹	1			1		
急性膀胱炎			1	1		
血便排泄	1			1		
口腔内出血	1			1		
口唇紅斑			1	1		
口内炎			1	1		
腸管拡張症		1		1		
麻痺性イレウス			2	2		
嘔吐	3	2	5			
一般・全身障害および投与部位の状態						
ワクチン接種部位硬結	1			1		
ワクチン接種部位腫脹	1			1		
ワクチン接種部位肉芽腫	1			1		
ワクチン接種部位疼痛	2			2		
悪寒	1			1		
異常感	1			1		
泣き	1			1		
倦怠感	2			2		
高体温症	1			1		
死亡			1	1		
疾患再発	1			1		
状態悪化	1	1	2			
全身性炎症反応症候群	1			1		
多臓器機能不全症候群	1			1		
注射部位紅斑	2			2		
注射部位腫脹	2			2		
突然死	1			1		
乳児突然死症候群	1			1		
発熱	33	18	51			
歩行障害	1	1	2			
末梢性浮腫			1	1		
薬効欠如	2			2		
疼痛			1	1	1	1
感染症および寄生虫症						
RSウイルス肺炎			1	1		
ウイルス感染	2			2		
ウイルス性頸膜炎	2	1	3			
ウイルス性頸膜脳炎	1			1		
エンテロウイルス感染	1			1		
ジアノッティ・クロスティ症候群			2	2		
ヘルペス眼感染			1	1		
ムンブス性頸膜炎	1	3	4			
ムンブス脳炎	1			1		
ワクチン接種後の麻疹	1			1		
ワクチン接種部位蜂巣炎	2			2		
胃腸炎	1	1	2			
感染					1	1
感染性腸炎					2	2
誤嚥性肺炎	1			1		
耳下腺炎	1			1		
耳帯状疱疹	2	3	5			
水痘	4	5	9			
頸膜炎	1	3	4			
脊髄炎	1			1		
帯状疱疹	4	26	30	1	1	2
帯状疱疹性頸膜炎			7	7		
中耳炎	4			4		
注射部位膿瘍	1			1		
突発性発疹	3			3		
脳炎	3	2	5			
播種性帯状疱疹	1	2	3			
肺炎	1	2	3			
肺炎球菌性菌血症	1			1		
皮膚播種性帯状疱疹			8	8		
風疹	2	1	3			
蜂巣炎	6			6		
麻疹	5			5		
無菌性頸膜炎	25	13	38			
肝胆道系障害						
肝機能異常	2	3	5	1		1
肝障害			1	1		
急性肝不全			1	1		
眼障害						
眼運動障害	1			1		
眼瞼瞼瞼	1			1		
眼瞼障害			1	1		
結膜充血			1	1		
視神経障害	1			1		
涙液増加			1	1		
筋骨格系および結合組織障害						
関節炎	1			1		
筋固縮	1			1		
筋肉内出血			1	1		
筋膜炎	1			1		
筋力低下	1	1	2			
限局性筋炎	1			1		
血液およびリンパ系障害						
リンパ節症	2	1	3			
凝血異常	1			1		
血小板減少症	1			1		

血小板減少性紫斑病	18	3	21	1		1
自己免疫性溶血性貧血	1		1			
播種性血管内凝固	3	1	4			
汎血球減少症	1		1			
免疫性血小板減少症	35	1	36			
血管障害						
ショック				1		1
チアノーゼ	1		1			
血管内ガス	1		1			
出血	1		1			
川崎病	6	24	30			
呼吸器、胸郭および縫隔障害						
咽頭狭窄	1		1			
咳嗽		2	2			
間質性肺疾患		1	1			
急性呼吸窮迫症候群	1		1			
呼吸窮迫	1		1			
呼吸不全	1		1			
上気道の炎症	1		1			
低酸素症	1		1			
肺陰影	1		1			
肺水腫	1		1			
鼻出血	1		1			
鼻漏		1	1			
頻呼吸	1		1			
喘息		1	1			
耳および迷路障害						
耳介腫脹	1		1			
傷害、中毒および処置合併症						
気管閉塞	1		1			
気道内異物	1		1			
心臓障害						
心筋症	1		1			
心停止	1		1			
心肺停止	7		7			
不整脈	1		1			
神経系障害						
ギラン・バレー症候群	1	1	2			
ジスキネジア	2		2			
てんかん重積状態	1		1			
ヘルペス後神経痛		1	1			
意識レベルの低下	1		1			
意識消失	1		1			
意識変容状態	4		4			
感覚鈍麻		1	1			
間代性痙攣	4		4			
顔面麻痺	6	4	10		1	1
起立不耐性		1	1			
急性散在性脳脊髄炎	3		3			
強直性痙攣	1	1	2			
傾眠	2		2			
錯覚		1	1			
刺激無反応	1		1			
自己免疫性脳炎	2	2	4			
自己免疫性脳症	1		1			
小脳性運動失調	8	4	12			
神経痛		1	1			
全身性強直間代性発作	1		1			
低酸素性虚血性脳症	2		2			
頭痛		2	2			
熱性痙攣	14	10	24			
脳症	12	1	13			
脳浮腫	1		1			
浮動性めまい	1		1			
片側痙攣・片麻痺・てんかん症候群	1		1			
免疫介在性神経障害	1		1			
痙攣発作	17	8	25			
腎および尿路障害						
ネフローゼ症候群	3	1	4			
腎機能障害		1	1			
排尿異常	1		1			
排尿困難	1		1			
精神障害						
気分変化	2		2			
先天性、家族性および遺伝性障害						
グルコーストランスポーター1欠損症症候群		1	1			
代謝および栄養障害						
栄養補給障害	1		1			
高カリウム血症	1		1			
食欲減退	3		3			
代謝性アシドーシス	2		2			
脱水	1		1			
内分泌障害						
尿崩症	1		1			
皮膚および皮下組織障害						
そう痒症		1	1			
丘疹	1	2	3			
紅斑	1		1			
紫斑		1	1			
小水疱性皮疹	1	6	7			
色素沈着障害	1		1			
水疱		2	2			
水疱性皮膚炎	6	2	8			
多形紅斑	4	1	5			
中毒性皮疹	1		1	1		1
癡疹	5	5	10	1		1
斑状丘疹状皮疹		1	1			
皮下出血	2		2			
皮膚疼痛		1	1			
麻疹様発疹	3		3			
尋麻疹	2		2			
免疫系障害						
アナフィラキシーショック	2	2	4			
アナフィラキシー反応	7	4	11			
血球食性リンパ組織球症		1	1			

臨床検査						
血小板数減少		2	2			
昏睡尺度異常	1		1			
心電図QT延長	1		1			
白血球数増加	1		1			

## 乾燥弱毒生水痘ワクチンの副反応疑い報告状況

予防接種後副反応疑い報告書の別紙様式1の報告基準に記載のある症状(「その他の反応」は除く)について、報告状況をもとに集計を行った。

	医療機関からの報告	製造販売業者からの報告	平成25年4月～令和7年6月までの企業報告と医療機関重篤症例の総計数	医療機関からの報告	製造販売業者からの報告	令和7年7月～令和7年9月までの企業報告と医療機関重篤症例の総計数
アナフィラキシー*1	9	6	15			
血小板減少性紫斑病*2	18	3	21	1		1
無菌性髄膜炎(帯状疱疹を伴うもの)*3						

\*1 アナフィラキシーショック、アナフィラキシー反応

\*2 血小板減少性紫斑病

**乾燥弱毒生水痘ワクチン 重篤症例一覧**  
(令和7年7月1日から令和7年9月30日までの報告分)

製造販売業者からの報告

No	年齢 (発生時)	性別	接種日	ワクチン名(ロット番号)	同時接種	同時接種ワクチン	基礎疾患等	症状名	発生日	接種から症状発生までの日数	企業重篤度	転帰日	転帰内容
1	4ヶ月	女	2025年6月26日	バクニュバンス(Y009463)	あり	沈降精製百日せきジフテリア破傷風不活化ポリオヘモフィルスb型混合ワクチン 乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン 乾燥弱毒生水痘ワクチン	膿ヘルニア	感染性腸炎	2025年7月4日	8	重篤	不明	軽快
2	1歳	男	2025年6月27日	乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン	あり	乾燥弱毒生おたふくかぜワクチン 乾燥弱毒生水痘ワクチン (岡株) * 阪大微研	なし	感染性腸炎、感染	2025年7月7日	10	重篤	不明	不明
3	80歳	女	2025年8月15日	乾燥弱毒生水痘ワクチン(岡株) * 阪大微研	なし		なし	顔面麻痺	2025年8月16日	1	重篤	不明	不明
4	84歳	女	2025年6月	乾燥弱毒生水痘ワクチン(岡株) * 阪大微研	なし		なし	帯状疱疹 ※ウイルス同定検査の実施なし	不明	不明	重篤	不明	不明
5	80歳代	不明	不明	乾燥弱毒生水痘ワクチン(岡株) * 阪大微研	なし		高血圧	疼痛	不明	不明	重篤	不明	不明

**乾燥弱毒生水痘ワクチン 重篤症例一覧**  
(令和7年7月1日から令和7年9月30日までの報告分)

医療機関からの報告

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	ワクチン名	ロット番号	製造販売業者名	同時接種	同時接種ワクチン	基礎疾患等	症状名	発生日	接種から症状発生までの日数	因果関係 (報告医評価)	重篤度	転帰日	転帰内容
1	1歳	男	2024年11月2日	MR	Y334	武田薬品工業	あり	水痘(阪大微研、VZ359) おたふくかぜ(第一三共、ZVA075A)	うつ血性心不全・高血圧 症・洞不全症候群 右下 肢深部静脈血栓症	血小板減少性紫斑病	2024年11月4日	2	関連あり	重い	不明	軽快
2	2歳	女	2025年7月7日	水痘	VZ376	阪大微研	あり	テトラビック(阪大微研、 4K50B)	なし	ショック	2025年7月7日	0	関連あり	重い	2025年7月7日	回復
3	84歳	女	2025年8月5日	水痘	VZ378	阪大微研	なし		高血圧症、高脂血症、頸 椎症で通院中。 アムロジピン、アバプロ、 ロスバスタチンを内服中。 ロキソニンテープを貼付。 下肢がつった時芍薬甘草 湯頓服。	中毒疹	2025年8月13日	8	関連あり	重い	2025年9月12日	回復
4	84歳	女	2025年8月5日	水痘	VZ378	阪大微研	なし		問診票にリウマチと記入さ れているため 服薬中の薬をお薬手帳や 本人に問診し確認する	発疹、肝機能異常	2025年8月	不明	関連あり	重い	2025年8月31日	回復
5	80歳	男	2025年9月4日	水痘	VZ381	阪大微研	なし		一過性脳虚血発作、腎機 能障害、糖尿病、高血圧	帯状疱疹 ※ウイルス同定検査の実施なし	2025年9月4日	0	関連あり	重い	不明	未回復(報告日: 2025年9月24日)

**乾燥弱毒生水痘ワクチン 非重篤症例一覧**  
(令和7年7月1日から令和7年9月30日までの報告分)

医療機関からの報告

No	年齢 (接種時)	性別	接種日	ワクチン名	ロット番号	製造販売業者名	同時接種	同時接種ワクチン	基礎疾患等	症状名	発生日	接種から症状発生までの日数	因果関係 (報告医評価)	重篤度	転帰日	転帰内容
1	1歳	男	2025年8月6日	パクニュバンス	Y009463	MSD	あり		2025年6月9日に熱性けいれん	複数範囲の膨疹と紅斑	2025年8月6日	0	関連あり	重くない	2025年8月6日	軽快
2	70歳	男	2025年5月13日	水痘	VZ384	阪大微研	なし	テトラビック(阪大微研、4K50B)	なし	全身の搔痒、嘔吐	2025年5月13日	0	関連あり	重くない	2025年5月14日	軽快
3	82歳	女	2025年6月12日	水痘	VZ373	阪大微研	なし		問診票にリウマチと記入されているため 服薬中の薬をお薬手帳や 本人に問診し確認する	発熱	2025年6月16日	4	関連あり	記載なし	2025年7月7日	回復
4	103歳	女	2025年6月18日	水痘	VZ377	阪大微研	なし	水痘(阪大微研、VZ359) おたふくかぜ(第一三共、ZVA075A)	うつ血性心不全・高血圧症・洞不全症候群 右下肢深部静脈血栓症	両下肢筋ケイレン	2025年6月18日	0	評価不能	重くない	2025年7月2日	軽快